

ほたるみ館で「収穫祭」を開催 ～地域の皆さまに日ごろの感謝を込めて～



南アルプス特産品企業組合・ほたるみ館

南アルプス特産品企業組合・ほたるみ館（川崎芳博 理事長／組合員146名）は、11月22日に南アルプス市から管理・運営を受託している「アヤメの里活性化施設・ほたるみ館」において収穫祭を開催した。収穫祭は小笠原長清太鼓の力強い演奏で幕を開け、会場には地域で生産された旬の新鮮野菜をはじめ、焼きたてのよもぎ饅頭、豚汁、もつ煮、焼きそばのほか組合の看板商品である手作りジャムなど多くの商品が並んだ。また、餅つき大会や凧揚げ大会といった催しも行われ、秋晴れの空の下、富士山と棚田を一望できる芝生広場には多くの来場者が訪れ賑わいを見せた。

川崎理事長は、「行政をはじめ地元の様々な方々に協力をいただき心から感謝している。今後は、ほうとう作り体験など、地域の子どもや観光客に向けた体験教室を積極的に開催し、地域の食文化の継承にも力を入れていく。また、まちの駅についても新規イベントの企画や品揃えの充実を図り、地域に密着した直売所としての機能を強化していく。これからも組合員一丸となって多くのお客様に笑顔をお届けしていきたい。」と今後の抱負を述べた。



小笠原長清太鼓の演奏

子どもや観光客に向けた体験教室を積極的に開催し、地域の食文化の継承にも力を入れていく。また、まちの駅についても新規イベントの企画や品揃えの充実を図り、地域に密着した直売所としての機能を強化していく。これからも組合員一丸となって多くのお客様に笑顔をお届けしていきたい。」と今後の抱負を述べた。



ほたるみ館は、平成16年に旧櫛形町地区の住民により設立され、地元農産物を主原料とした加工品の製造・販売を通じて地産地消の推進に取り組んでいる。組合員が生産した野菜や加工品は、同じく組合が運営する直売所「まちの駅くしがた」で低価格で販売されているほか、周辺の道の駅（富士川・白根など）でも取り扱われている。

- アヤメの里活性化施設・ほたるみ館
山梨県南アルプス市平岡1210-1 ☎055-284-7180
- まちの駅くしがた
山梨県南アルプス市小笠原1284-4 ☎055-283-7766